



青年に 訴える



今こそ 胸を張り



動労総連合 に結集しよう!



動労千葉 青年部長

北嶋 琢磨



今、乗務員への指導で、「携帯を使った」「あぐらをかいた」とかいうことを持ち出して、「そのせいで顧客満足度が低い」という様にして、ギチギチに締め付けようとしている。でも、乗務員の最大の仕事は安全に列車を運行させること。乗務員を締め付けでも、安全は守られない。会社は今度のダイ改で、君津から南に行く列車を、特急が着く10分前に出発させて乗り継げなくさせている。「乗車人数が少ない」といって列車を削減して、その線区を切り捨てようとしている。だけど、そもそも利用してもらうための工夫を会社がしていない。「顧客満足度」を言うなら、そういうところを直したり、ホームにちゃんと駅員を置くとかすればいい。

これまでも会社は運転士がダメだといってるのに、「ライフサイクルの深度化」を強制し続けてきた。駅やメンテナンス部門では次々に外注化を進めて、全部別会社化するところまでいこうとしている。乗務員にとっても別会社・転籍は他人事じゃない。会社は、JR本体でやるべきことを、外注会社の責任にして責任逃れをしている。それで安全が破壊されて事故になれば、全部現場労働者のせいにされる。

俺たちは安全を守り、命を預かる仕事をしている。だから、鉄道を利用する人の命や生活を奪っちゃいけない。犯罪の片棒を担いちゃいけない。そういう気持ちでやってきた。今は東労組が最大組合で、その幹部が劣悪な条件のめば、そうなっちゃうところがある。そこで自分も東労組にいたら、その一員として加担してしまうことになる。自分がその一員でいることを選んでいるんだから「組合が決めたことだから知らない」とはいえない。組合に

安全守り命を預かる仕事——人の命や
生活を奪うことに加担できない

入っている以上、一個人としてだけではなく、組織の一員としての責任があると思っている。だから、自分の考えを貫き通せるところは動労千葉だと思って加入を決断した。

今までは、東労組にいれば安泰ということもあったかもしれない。でも、会社はもう用済みとして使い捨てようとしている。自分は動労千葉でやりたいことをやらせてもらった。ライフサイクルで駅に配転される時、指名ストに入れてくれとって入れてもらった。東労組はトップあつての現場という組合。でも、動労千葉は現場の組合員が土台になって、それを吸い上げられる、現場がいえば反応できる組織。だから、J R 関連の労働者に動労総連合へ結集しようと訴えたい。団結しともに闘おう。

内山祐樹

動労千葉 副青年部長



幕張車両センターでは仕業検査・構内入換業務がJ R 千葉鉄道サービス（C T S）に外注化されてから5年がたちました。構内ではC T S プロパー社員がどんどん増え、J R の社員の方が少ないんじゃないかと思うくらいです！

C T S プロパー社員は1年の研修、J R の再雇用者は1ヶ月くらいの研修で仕業検査などもしていますが、はっきり言ってそれのできる仕事は少ないし、プロとしてどうなのかと思う！ そんなんで本当にいいサービスができるとは到底思いません！

この仕事はできないから臨時検査班でとよく仕事が回ってきますが、俺から言わせればこんなにもできないならもっとちゃんと

左上：郡山総合車両センター前で外注化反対を訴える

右中：8・6ヒロシマ闘争でデモ行進
(写真先頭が内山副青年部長)

JRでは人が減らされ、外注先は短い 研修期間——外注化・転籍とめよう！

研修しろって言いたい！

会社は検修業務を全て外注化しようとしてるのか、JRの検修社員がほとんど入ってこない！ だから、臨時検査、交番検査もギリギリの人数、むしろ足りないくらいでやっています！

先日も大修作業がありましたが、本当は4人本番がいなければいけないところを3人でやらされました！ 人が足りなくて怪我したり、物の置き忘れをしたら誰が責任とるんですか？ 会社は責任を取らず、全部その労働者本人に取らせるくせにいい加減にしろと言いたい！ 会社に殺されてもおかしくない状況です！

そんな中、今年採用された幕張車両センターの検修社員は1人なんですよ！ CTSでは4人ほど採用されているのに！

おそらく会社は近いうちに臨時検査なども外注化しようとしています！ そうなれば最終的にJRからCTSへの転籍もありえると思いませんか？

さらなる外注化や転籍を止めるために、今こそ総連合に結集し共に闘いましょう！



左下：ライフサイクル
制度反対の千葉
運転区前行動
右上：5月沖縄闘争で
発言にたつ

動労水戸

照沼靖功



正規・非正規、職種の壁を越えた団結を
外注化、被曝労働・帰還強制を許さない

《外注化絶対反対のたたかい》

国鉄分割・民営化から30年、選択と集中という国家戦略の下、JRは国の手先となり「人口減少時代における未来の選択」「地方からの撤退」と謳い、公共交通機関という使命を放棄し、徹底した地方切り捨てに突き進もうとしています。

さらに「水平分業＝外注化・転籍」に踏み出し、これまでを遥かに超える外注化、まさに第2の分割・民営化を強行しようとしています。30年前、「国鉄分割・民営化絶対反対」で闘った動労千葉・動労水戸の組合員にかけられた「解雇」「仕事外し」といった攻撃が、青年労働者にもかけられようとしています。

2012年、現場からの声を無視し検修・構内業務の外注化を強行したことで、矛盾が噴き出し、事故が多発しています。

動労総連合の裁判闘争によって、「出向は3年ではなく10年計画だったこと」や「プロパー社員の採用で、待機時間を無くし、運転・誘導業務、仕業検査、清掃など全ての業務をやらせる計画であること」が次々と明らかとなりました。外注化の目的と言われてきた、「エルダー社員の再雇用の場の確保」もされておらず、退職を余儀なくされる労働者も出てきています。

《被曝労働拒否のたたかい》

また、外注化施策と一体で「被曝労働の強制」と「常磐線の全線開通」が進められています。2011年3月11日の東日本大震災によって発生した福島第1原発事故は6年経った今も何ら収束などしていません。

JRは、2011年10月の放射能に汚染された車両の強行移送を皮切りに被曝労働を強制し、常磐線を走らせることで、住民への帰還を強制する国の手先となっています。採算が取れないことを理由に東北の路線は鉄道での再開をしない一方で、最も採算が取れない原発周囲の常磐線は鉄道を走らせ、2019年度末には常磐線を全線開通しようとしています。

福島県民の怒りの声を圧殺し、東京五輪までに原発事故を無かったことにしようとしているのです。このような、労働者や住民・乗客の安全を無視するJRを絶対に許してはいけません。

《私が動労水戸に加入したきっかけ》

そして、このような施策を会社と一体で推進してきたのは、東労組をはじめとする闘わない労働組合です。安全だという理由すら答えられず、現場からの不安の声を無視して車両の移送と検査を強制する会社。そして何よりそのような会社と正面から闘おうとしない東労組に展望を持たず、私は2011年10月に動労水戸へ入りました。

おかしいと思うことをおかしいと言うことの何がいけないのでしょうか？ 言ってもしょうがないと、言う前から諦めていては何も変わらないし、一人では闘えません。そのために労働組合が力を発揮します。今こそ、一人ひとりが声を上げ、立ち上がる時です！ 正規や非正規、職種の壁を越えて団結しましょう。動労総連合青年部に結集し、共に闘いましょう。

左上：外注化反対でストに起つ動労福島とともに、仙台支社前抗議行動でアピールする照沼組合員

右下：常磐線開通に反対リストに起つ動労水戸



動労水戸

會澤憲一



私が動労水戸に加入したのは2014年12月で、「ライフサイクルの深度化」という会社施策に反対の声を挙げようと考えたのがきっかけでした。

ライフサイクルの深度化とは、「入社して駅で営業職を2年、車掌を2年経験して、運転士になる」という元々あったライフサイクルを更に進めて、運転士経験年数10年を目安に、40歳までに駅の輸送職を最低3年間、経験させるものです。それで、「運輸のプロ」になれるというのがJR東日本の言い分です。

私のいた水郡線営業所運輸科は地方のローカル線で、自ら異動を希望する青年運転士はいません。苦労して運転士になって様々な経験をして、次は後輩の指導育成や様々な車種を運転できるようにと考えたり、実際にやり始めた時期に異動です。

いわば運転士の中堅時期に最低でも3年間、本人の希望に関係なく、運転操縦業務から離れさせられます。会社は、国鉄採の先輩方の退職を前に、技術の継承が喫緊の課題と言いますが、とてもそんな事を考えているとは思えません。

駅に異動し輸送職に就いても、駅ごとに担当する業務はバラバラです。それなのに、なぜライフサイクルで異動した全員が一律に「運輸のプロ」と呼べる存在になれるのか、甚だ疑問です。明確な基準は全くなく、青年運転士たちに会社に従うしかないという意識を持たせるための施策だと言えます。

会社からライフサイクルの深度化の提案があり、当時加入していた東労組の分会の職場集会で説明されました。その時、国鉄採の分会長は「俺には関係ないから」と発言しました。

提案された時、ほとんどの運転士が、「こんなの受け入れられ

左上：ライフサイクル
反対を訴え、ス
トライキで闘い
に立ちあがった

闘う本物の労働組合

動労総連合で団結して闘おう

るか」「ふざけるな」と言っていたにも関わらず、「反対しても会社は一方的に実施してくるから、少しでも良い条件を引き出すしかない」というのが東労組の説明でした。条件闘争をしている時点で東労組は会社提案を受け入れているんです。

私は、2016年2月に水戸駅に異動しました。ライフサイクルで異動して来ているのは5人で、仕事は泊勤務一つだけです。4人いれば十分回る仕事です。そのため、乗務員通路のペンキ塗り、自駅と管理駅の草刈りや除草剤の散布、ホームなどの案内用ステッカーの貼り替え、倉庫の整理、融雪器の点検整備など、駅輸送職と関係ない仕事も多々やります。

社会人採用の人から、「ライフサイクルで異動してきた人から運転関係の規程類について、色々聞いて勉強するよう言われた」と聞きました。会社は、社会人採用の運転業務に携わる社員に必要な最低限しか教育していないようで、足りない部分はライフサイクルで異動して来た私たち任せなのです。

私が動労水戸への加入を考えたのは、ライフサイクルの深度化で、「腹を決めて闘うなら、一緒に闘うよ」と言ってくれた動労水戸の先輩がいるからです。かたや、俺には関係ないという先輩がいる。かたや、一緒に闘うと言ってくれる先輩がいる。どっちを選ぶかなんて決まっちゃいますよね。

駅から運転士に戻って来た人たちは、皆が口を揃えて「全く意味のないものだった」「無駄な3年間だった」と言います。

でも、それはあくまで個人的な雑談の中で、組合の集会や会議では発言しません。自分が無駄だと思うものを後輩にもやらせる必要があるのでしょうか？ 答えはNOです。必要ない、無駄だと声をあげて、こんな施策は直ちに終わらせるべきです。

労働者をパーツの一つとしてしか考えず、こき使うだけこき使って、労働者が心も身体もボロボロになり使えなくなればポイ捨てする。そんな会社のために必死で働く必要があるのでしょうか。労働者は、決して資本家の言いなりでいなければならない存在ではありません。

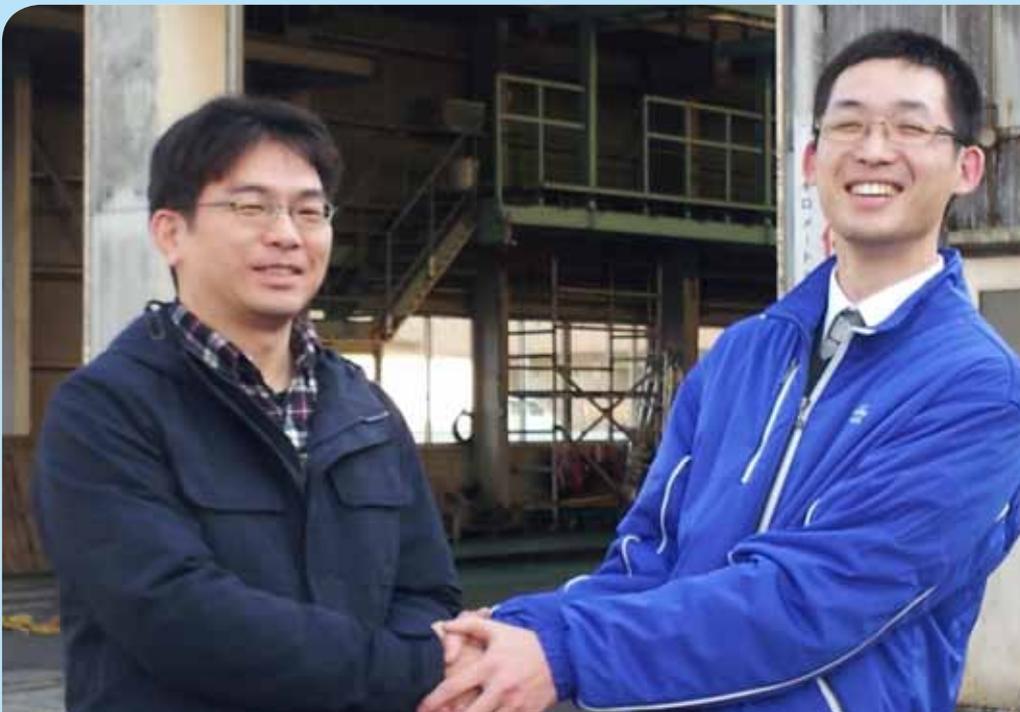
ですが、今の社会は、労働組合が形だけのものだったり、そもそも労働組合がなかったり、ということがほとんどです。

あなたの身近にある労働組合、労働運動はニセモノです。本当に労働者のために闘う労働組合は動労総連合だけです。会社にNOを突きつけ、徹底的にたたかいます。

是非、皆さんも動労総連合に結集して、本物の労働組合で団結し、労働運動を共に闘いましょう！

動労水戸

羽部圭介



「労働組合は労働者の為のもの」 という考え大事に動労水戸に加入

私が動労水戸に入ったきっかけは、検修業務の外注化問題でした。この話を初めて聞いた時は、ただ漠然と、「何で赤字でもないのに外注化するの?」「職場が2つに分かれる(分断される)のでは?」「問題が発生しても責任の所在が曖昧になって安全の低下に繋がるのでは?」等、次から次へと疑問が沸きだしました。

「偽装請負」なんて事はわかりませんでした。仕事やりづらくなるんだから、やめるべきだという考えにたどり着きました。

正直に言うと、私は労働組合というものにはあまり関わりたくないと思い、距離をおいてきました。それでも、「労働組合は労働者の為のものだよな」という考えだけは大事にしてきました。だからこそ、「外注化は労働者の為にならないのではないかな?」ならば、おかしいと声をあげるべきだ」と考えました。

当時、所属していた東労組は、外注化に協力する方針が本部大会で決定されていました。反対意見を言っても、最後は組合員として従わないといけません。自分の気持ちに妥協して組合方針に従うか? 自分の気持ちに正直に従うか? かなり悩みました。

どちらも間違いではないと思います。しかし、私は「労働組合は労働者の為のもの」という自分の考えに従いました。「やはり外注化は労働者の為のものではないから反対だ。組合方針には従えない」という事で、外注化反対を訴える動労水戸に入りました。

もちろん、組合移籍の過程で人間関係に影響がなかったと言えは嘘になります。しかし全ては自分がやった結果です。今も東労組の仲間に正直申し訳ないとも思いますが、後悔はしていません。

動労水戸も青年が5人になりました。確かに少ないかもしれませんが、お互いの考えを尊重し、おかしい事には声をあげるという当たり前の事をしていけば、必ず仲間は増えると思っています。

山田和広

動労西日本 書記長
青年部長



動労総連合は、関連会社を含むすべてのJR職場で働く青年がつくる労働組合です。外注化・非正規化による分断、賃下げ、雇い止め、生活破壊、安全崩壊に反対し、正規・非正規がともに団結して闘う労働組合です。

私は岡山駅の改札で、契約社員（JR西日本の非正規労働者）として働いていました。現在は解雇撤回闘争中です。JR西日本は、2003年4月から契約社員制度を導入し非正規化を進めており、2018年4月の労働法制改悪を先取りしていました。多くの青年が非正規雇用で低賃金の過重労働を強いられ、雇い止めされている現実には、絶対に許せません。おかしいことはおかしいと、ともに声をあげていきましょう。

2017年3月、JR西日本は分社化と転籍の先取りである駅の要員削減攻撃をかけてきました。ターミナル駅である岡山駅では、在来線の地下改札の要員が1人に減らされています。

さらにJR西日本は、ローカル線である三江線を切り捨て、地方破壊を進めています。私たちはこれに対し、三江線廃止絶対反対のストライキを闘っています。また、8時間労働制解体攻撃に対し、駅での前倒しサービス残業問題を取り上げ、山陽本線五日市駅から闘いを開始しています。JR職場で働くみなさん、動労総連合に結集して、ともにストライキで闘おう！

**全面外注化・安全破壊に突き進むJR体
制打倒し職場に青年の団結つくるろう！**

左上：會澤組合員の動労水戸加入を喜ぶ羽部組合員（写真右）

右下：常磐線開通に反対闘争でいわき駅前ではアピールする山田書記長



動労神奈川 書記長

時廣慎一

副委員長

桑原豪臣

青年みんなに訴えたい！
悩んだったら動労総連合に來いよ

俺たちもこの組合に入ってよかったなと思っています。動労神奈川と付き合うなどと言われることもあるけど、同じ悔しさ、つらさを語り合う仲間がいるから俺たちもここにいる。

勇気をもって現場で頑張れる。仲間が集まれば解決できるというのが動労総連合！悩んだったら動労総連合に來いよと伝えたい。

青年は生きるために闘う。「生きていける賃金よこせ」と1人で言ってもダメだけど、みんなで言うのが労働組合だ。

スズメバチはデカくて強いけどミツバチが団結して闘えばスズメバチを倒すことができる。それと同じように労働者が団結して闘えば資本家を倒すことができる。虫でもやっていることを人間はできる。

俺たちは環境アクセスで、小田原駅で列車や駅の清掃の仕事をしている。俺たちは清掃の仕事に誇りを持っている。仲間と一緒に毎日仕事をしている。しかし夜中の1時まで働いてクタクタで少しでも早く寝たいのに休息所に行くのに遠くて大変な時間がかかる。

運転士や車掌はちゃんとした休息所がある。清掃は粗末な寝場所で差別されている。給料も全然違う。同じJRという会社のもので働いて何でこんなに差があるんだ。納得できない！

現在、解雇撤回と非正規職撤廃で労働委員会闘争をやっています。団交で会社は「時廣君の意思を尊重する」と言いながら解雇した。怒りでいっぱいです。

月に8回も10回も24時間の泊まり勤務をやって、手取りは13万円。同じような目にあっている多くの青年のためにも絶対

に解雇を撤回させて職場に戻る。非正規職は絶対に無くす。自分の問題はみんなの問題、みんなの問題は自分の問題というのを多くの労働者に知ってもらいたくて闘っている。この世の中を変えよう！

J Rで働くすべての青年労働者のみなさん！ 動労総連合青年部を一緒に作ろう。団結は決断だ。いま決断するときだ！ 青年部をつくって一緒に闘おう。団結ガンバロー！

J R関連で働く青年労働者

動労東京



私はJ R関連企業で働いています。時給950円で、残業がないと手取りは月12万円程です。ダブルワークで実質的に休みはほとんどありません。そうしないと生きていけないのです。

このような低賃金の非正規の青年労働者はJ R関連職場にたくさんいるはず。このような生き方で未来に夢が持てるでしょうか？ 将来が不安で仕方がない状況にあるはず。

このような現実を変えるために、私たちと一緒に動労総連合青年部に入りましょう。一緒に闘い、希望を勝ち取りましょう。

ただ待っているだけでは何も変わりません。この状況を変えるためには青年労働者の団結した力で会社との力関係を変えるしかありません。皆さんとともに立ち上がりましょう。

左上：解雇撤回掲げ春闘行動を闘う動労神奈川（デモ先頭中央が時廣書記長、右が桑原組合員）

右中：3月ダイ改反対を掲げスト・J R本社前抗議行動に起つ

動労総連合・新潟

八代和幸



韓国・民主労総のような闘いを！ 動労総連合青年部を一緒につくるぞ

左上：訪韓闘争を闘う
（中央・赤腕章
が八代組合員）

全国組織である動労総連合の青年部を立ち上げ、JR職場から社会を変えていきましょう。

動労総連合・新潟は2015年7月に結成され、団交やビラ配布などをやってきました。東日本テクノロジー（JR TM）では上司のパワハラや事業再編、新潟鉄道サービス（NTS）ではNTスタッフ（非正規職）の解雇と不当労働行為との闘いを現在も闘っています。3月春闘ではJR貨物の組合員がストライキで闘いました。僕たちのこうした闘いが、現在のJR体制を変えていく原動力になっていると思っています。

この間、JR東日本管内全域で、事故が多発しています。国鉄の民営化は失敗だった。そう言い切らないといけない。そして東労組や国労、東日本労連は、青年のための、労働者のための組織なのか？ 動労総連合は、青年が自分たちのために本当にがんばってくれると思える組織として、これからも運動を続けていく。僕らと一緒に声を上げよう。それでJRも、この社会の世の中そのものも変えていけます！

韓国や欧米で青年が元気よく闘い、声を上げている。韓国の民主労総・鉄道労組がストライキを闘いました。それと同質の運動・闘いの内容を僕らは持っている。だから国際連帯も実現できます。

今は革命の時代です。ここにJR体制と社会を変革する主体として登場したい。韓国でパククネが罷免・打倒されたように、日本で働き方改革を進め、非正規職を増やそうとする安倍政権を倒すことも可能です。僕らが団結を拡大できれば、世の中すべてが変わります。JRと関連会社の青年労働者のみなさん、動労総連合に入って、青年部運動を一緒に作りましょう。

倉岡雅美

動労福島



「みんな仲間だ！！」—ワンピースのルフィの言葉ですが、マンガの世界の話ではなく実践しているのが動労総連合青年部です☆

職場で起こっている問題や課題を持ち寄って話し合い、会社や職種の違いを越えて職場の問題や仲間作りに一緒に取り組んでいます。ときには実際にその現場に駆けつけてみんなで声を上げます！

2014年9月には郡山総合車両センターの外注化に対して、千葉、水戸、岡山からも駆けつけ、みんなで反対の声をあげました。仲間のために一緒に行動し、団結を固め会社と闘っています。まさに "One for all, All for one."

私は郡山駅のキオスクで働いています。時給730円、最低賃金ギリギリの時給です。給与明細をもらう日が楽しみではなく、怒りを通りこして悲しみや虚しさが突きつけられる日になっています。そんな中でも働き続けられるのは自分のことのように一緒に怒ったり、泣いたり、喜んだりする同僚や仲間の存在があるからです。絶望の中から連帯や闘争心が生み出されています。これがあきらめもぶち破る糧になっているかな。

「闘争も遊びも全力投球」が青年部のモットーです。沖縄や広島で平和学習しながら反戦行動や3.11福島で反原発の声もあげています。また、バーベキューや野球観戦も楽しんでいます☆

一人の決起が大きくなうねりを作り上げられる時代です。ぜひ一緒にやりましょー！！

一人の決起が大きくなうねりを作る時代
「みんな仲間だ」実践する青年部へ

右上：外注化反対でストに起つ動労福島（中央・青帽子が倉岡組合員）

私たちは、動労総連合青年部結成に向けて準備を進めてきました。
職種、雇用形態をこえて全国のJ R関連労働者が集う青年組織を作ります。

ライフサイクル制度、外注化、非正規職、出向・転籍強制、被曝労働、解雇、
パワハラ etc...

鉄道の安全と労働者の雇用、労働条件を破壊する施策に反対します。また、動労総連合の青年労働者で、沖縄闘争やヒロシマ・ナガサキといった、反戦の行動にも参加してきました。

当面する取り組みとして、J R関連で働く青年労働者の交流会（年4回予定）を開催します。青年同士でお互いの状況を共有し、自分たちの取り組みについて話し合います。また、青年部ニュースを発行して、青年部の取り組みなどを発信していきます。

6月10日に青年部結成大会を開催します。J R関連で働く青年労働者のみなさん。一緒に新しい青年部をつくり、共に闘いましょう！

発行：国鉄動力車労働組合総連合青年部(準)

doro.sorengo.seinen@gmail.com

2017年4月29日

連絡先：

動労千葉（動労総連合本部）

〒260-0017 千葉市中央区要町2-8 DC会館
TEL 043-222-7207

動労水戸

〒310-0011 水戸市三の丸3-1-3
TEL 029-227-6020

動労連帯高崎

〒360-8799 埼玉県熊谷郵便局私書箱56号
TEL 048-532-1203

動労西日本

〒732-0052 広島市東区光町1-7-15 第一
田万里ビル208
TEL 082-263-6103

動労神奈川

〒232-0013 横浜市南区山王町4-26-3 ス
トークビル秋山301
TEL 045-242-1055

動労総連合・新潟

〒950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-38
コーポオリンピア笹口603
TEL 025-247-5562

動労福島

〒963-8871 郡山市本町2-24-9-B
TEL 024-905-7759

動労東京

〒111-0041 東京都台東区元浅草2-4-10
五宝堂ビル5F
TEL 03-3845-7461

動労総連合・九州

〒812-0015 福岡市博多区山王1-1-15
ローズマンション山王601号室
TEL 092-483-0860

動労総連合・北陸

〒920-0064 石川県金沢市南新保町ハ41-4